

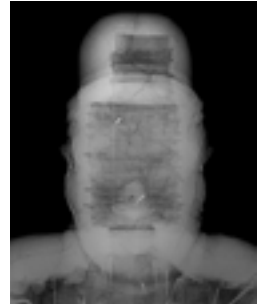
## 新知見をもたらす修復

### —立正大学仏教文化財修復研究・実習室の活動報告—

立正大学仏教文化財修復研究・実習室では、平成12年の開設以来、継続して仏像彫刻等の修復を行ってきました。これまでの修復活動においても数々の発見がありましたが、今回は滋賀県石馬寺が蔵する司録・司命像について、修復中に見出された発見を紹介させていただきます。

司録・司命像は、閻魔王像の両脇に安置される眷属像です。冥界での裁きの場において、罪状を読み上げ、記録する役割をそれぞれ担っています。石馬寺の司録・司命像はいずれも憤怒の形相で、司命像は両手で巻子を開いて読み、司録像は左手に木簡を執って右手に筆をかまえているお姿です。修復に際して行った分析調査で、この両像は制作素材・技法において美術史的に稀少性の高いものであることが判明しました。具体的には土を用いた「塑造」という技法で制作されていることが注目されることです。

日本の仏像彫刻史においては、天平期に「塑造」が登場し、奈良地方を中心に当時の名作が遺されています。しかし平安期以降は「木造」が主流となり、その占める割合は中世以降の彫刻資料総数の9割を超えるほどです。石馬寺の司録・司命像の制作時期は中世後半ないし近世初期と思われるため、本像は、中世以降の彫刻の大半が「木造」という中で、「塑造」のきわめて珍しい例となります。したがって本像に対する研究が、中世以降の彫刻史研究の進展に寄与することは確実です。「修復」とは、今後の諸研究に新たな材料を提供する役割も担っているのです。



司命像 X 線投影写真（頭部）

特色ある教育トピックス

## 立正大学仏教学部で学びませんか？ —今後の日程—

- ◎科目等履修生制度 —募集要項配布中— 僧階講座などを受講する制度で、単位を取得できます  
 受講説明会：大崎キャンパス：平成26年3月21日（祝・金）午後2時より 9B21教室（9号館地下2階）  
 受講申込受付期間：平成26年3月21日 説明会終了後～17:00及び平成26年3月24日～27日 10:00～19:00  
 窓口：大崎学事課（1号館地下1階）
- ◎社会人オープン講座 —募集要項配布中— 単位認定はありませんが、学部より修了証が交付されます  
 出願期間：平成26年3月26日（水）まで〔土・日・祝日を除く〕  
 ※科目によっては、4月以降受け付ける場合もありますので、お問合せください。  
 提出書類：a. 社会人オープン講座受講志願票・誓約書（本学部所定のもの） b. 写真（4×3cm 上半身）1枚  
 申込場所：立正大学仏教学部事務室（1号館1階）社会人オープン講座係  
 面接選考：平成26年4月3日（木）午後6時より 9B13教室・9B14教室（9号館地下1階）  
 ◆平成26年度開設科目：インド仏教史(一)(二)、東洋文化史(一)(二)、日本仏教史(一)(二)、法華経概論、天台学概論(一)(二)、日蓮聖人伝(一)(二)、立正安国論講義(一)(二)、開目抄講義、観心本尊抄講義、宗学概論(一)(二)、宗史概論(一)(二)、宗学史概論、サンスクリット語Ⅰ(一)(二)、サンスクリット語Ⅱ(一)(二)、芸術研究(五)(第1期)、仏教デス・エデュケーション(第1期)、芸術実習Ⅰ(仏像の鑑賞と実践)(第1期)、インド哲学仏教学特講(三)(四)、総合科目(美術)(教養的科目)、仏教学(教養的科目)、歴史学(教養的科目)  
 ◆特別開設科目：「海外仏教文化研修(四)」…本年度は、インド・スリランカの仏教遺跡を見学予定  
 「国内仏教文化研修(四)」…本年度は、比叡山と京都市内の寺院等を見学予定  
 ※国内外の仏教遺跡・史跡を巡ります。申込多数の場合は抽選となります。
- ◎春のオープンキャンパス 受験生のための学内見学会  
 大崎キャンパス（全学部）：3月23日（日）10:00～16:00  
 ※学部ごとに展示ブースを設けています。奮ってご参加下さい。

入学・受講最新情報